

## 第3回エリア防災計画作成部会 会議録

### ■開催日時・場所・出席者

日 時：令和6年2月19日（月）10時～10時40分

場 所：中原区役所5階 501会議室

出席者：エリア防災計画作成部会委員（別紙名簿参照）

村石担当課長、大村課長補佐、斧山職員（以上、中原区役所危機管理担当）

### ■会議次第

1 開 会

2 部会長挨拶

3 議 題

（1）武蔵小杉駅周辺地域エリア防災計画改定素案に対する意見の集約結果について【資料1】【資料2】

（2）武蔵小杉駅周辺地域エリア防災計画改定案について 【資料2】

4 その他

5 閉 会

### ■配付資料

資料番号	資料名
—	次第
—	名簿
—	武蔵小杉駅周辺地域帰宅困難者対策協議会規約（令和5年度）
—	エリア防災計画作成部会会則（令和5年度）
資料1	武蔵小杉駅周辺地域エリア防災計画改定素案に対する意見の集約結果について
資料2	武蔵小杉駅周辺地域エリア防災計画改定案

### ■会議要旨

1 開会

2 部会長挨拶

《川崎市中原区 副区長 青山部会長》

第3回会議は、前回以降、各委員からいただいた意見を反映した計画改定素案に対する審議を予定している。積み残した議論が無いよう忌憚ない意見をいただきたい。

3 議 題

（1）武蔵小杉駅周辺地域エリア防災計画改定素案に対する意見の集約結果について

○事務局より、資料1・2に基づき、各委員から寄せられた意見への回答及び意見を受けて計画の記載を修正した箇所について説明を行った。

また、想定滞留者数の推計については、委託業者から推計結果を精査し、後日計画改定案に記載する旨説明を行った。

- 福田委員： 令和6年度から指定管理者による運営となることも踏まえ、市民館が用配慮者優先施設として対応するための準備を進めたいと思う。
- 増田委員： かわさき wi-fi は停電時にも使用できるのか。
- 事務局： 震災時は、基地局の停電やケーブルの断線によってアクセスポイントまで電波が届かなければ wi-fi を使用できない可能性がある。  
通信機器のみに頼った情報発信ではなく、使用可能な手段を活用したいと考えている。
- 北村委員： 現状で一時滞在施設の収容人数に不足はあるか。
- 事務局： 約数百名の不足がある。
- 部会長： 計画に定める取組（地震発生直後の安全確保、各事業者による帰宅抑制、一時滞在施設の開設・運営）は変わらないと考える。  
発災時の状況によっては、一時滞在施設に頼った帰宅抑制にも限度があると考えられるので、一人ひとりが帰宅困難時に適切な行動をとれるよう、平常時から区内外から訪れる方々への周知・啓発も重要になってくると思う。

## （2）武蔵小杉駅周辺地域エリア防災計画改定案について

○各委員からの賛成を受け、資料2をエリア防災計画改定案として決定した。

また、想定滞留者数の記載や地域住民からの意見等を反映した計画改定案を後日各委員に送付することとした。

## 4 その他

○事務局より、2月28日（水）に地域住民が出席する中原区防災連携協議会地域防災部会にて計画改定案に対する意見を伺い、3月19日（火）に帰宅困難者対策協議会の審議を受け、最終的な計画改定とする予定であることを説明した。

## 5 閉会

《青山部会長 挨拶》

今回の会議でエリア防災計画作成部会は終了となるが、今後も滞留者・帰宅困難者対策には課題があるため、具体的な取組の検討や計画の見直しについて、改定案どおりに計画が改定されれば、来年度以降は新たな検討体制のメンバーとして、引き続き協議・調整ご協力いただきたい。

以上